

広報 いまり

No.387

伊万里 レンゲフェスティバル

薄紫の春のジュータンの上で
すもうをしてころんだ土の香り
花飾りにとまるハチの羽音
寝ころがって見上げた青い空
思い出しませんかそんな日があったこと

(伊万里レンゲフェスティバルの様子 記事はページ4/17)

61
5月

〈人口〉 男29,267人 女32,554人 計61,821人(前月比-247人)〈世帯数〉17,081世帯(4月1日現在)



黒川小学校が開校

旧黒川小学校、同校立目分校、東黒川小学校の3校を統合して、学校規模適正化のモデルともいえる黒川小学校(筒井忞校長、児童391人)で4月8日、開校式が行われました。

満開の桜のもと全校生徒が校門前に整列、竹内市長、黒木教育長、筒井校長、児童代表岸田清寛君、井上千裕さん(6年)がテープカットを行い、新校舎へ入場しました。

体育館の開校式では、田尻教育委員長が開校を告示、市長から校長へ新しい校旗が渡され

ました。筒井校長は「町民の教育への熱意ですばらしい校舎ができました。この校旗に恥じない立派な校風を築いてくれるでしょう」と、竹内市長は「黒川町のみなさんおめでとう、今日が新黒川小とともに黒川町の出発の日となることを祈念します」とあいさつしました。

児童代表の柳本由紀子さんは「東黒川や立目の仲間と一緒に仲良く学び、伊万里一、世界一の伝統を築いていきます」と喜びのことばをのべました。

新校舎は、9億7,000万円の

事業費で、34,700㎡の敷地に鉄筋3階建の2棟を渡り廊下で結んでいます。普通教室12、図書室や音楽室などの特別教室6、これらの準備室や925㎡の広い体育館の完備した立派な学校です。校舎、体育館、用地取得に簡易保険、郵便年金還元融資資金を利用しています。

新しい校舎に子供たちもすっかり上気味でしたが、たくさんの友だち、広い運動場の恵まれた環境で、思いきり勉学にはげむことでしょう。

報システムが伊万里市の特色であるが、いま伊万里市の農産物は銘柄化が急速にすすみ、その売り込みや市場価格のキャッチの必要性に迫られている。

また中国との交易では陶土の輸入を伊万里港に行うよう努力するとともに、あわせて他の物資の輸入にも力をそそぎたい。

これらはともに大きな政治力と応分の財源が必要で国や県の支援を受けねばならない。

一方これからは日本一づくりや世界的特色づくりが大切で、ドレミファの橋や温水海水浴場などいくつか計画を進めている。

イマリ梨ワインにイマリステーキの店も考えられているが、新しく進出してきた企業のトップは、のんこのにしても内田鍛工にしてもすでに新たな事業への意欲があり、伊万里市のテクノプラザがそれらに役立ってくれる。

さらに既存企業の異業種交流を図って新技術、新製品と取り組み、伊万里市をかつてない活性化の町にするのが私の役目である。

(竹内)

竹内市長が再選

投票率は53年より低く75.43%

任期満了による市長選挙は、4月20日投票、即日開票の結果現職の竹内通教市長が再選されました。4月24日、当選証書が付与され、28日市職員の出迎えるなか初登庁、竹内市政の5期目がスタートしました。

投票率は、53年の市長選挙の88.64%を下回る、75.43%でした。投開票の結果は、つぎの

とおりです。

- 選挙当日の有権者数(人)
男20,738 女24,037 計44,775
- 投票者数(人)
男15,063 女18,710 計33,773
- 投票率(%)
男 72.63 女 77.84 計 75.43
- 確定得票数(敬称略・票)
当 竹内通教(66歳)無現19,284
松尾正道(37歳)無新14,241
- 無効投票数 248票

○投票者数と投票率

| 区分 | 投票区 | 投票者 | 投票率 | 区分 | 投票区 | 投票者 | 投票率 |
|-----|--------|--------|------|-----|--------|-------|-------|
| 伊万里 | 1 市民会館 | 4,138 | 71.2 | 大川 | | 2,153 | 77.1 |
| | 2 牧島 | 1,141 | 78.4 | | 松浦 | | 2,019 |
| | 3 大坪 | 3,531 | 75.1 | 二里 | | 1 川東 | 1,072 |
| | 4 市役所 | 2,217 | 66.7 | | 2 二里 | 1,089 | 76.1 |
| | 5 大川内 | 1,687 | 81.5 | | 3 作井手 | 560 | 78.3 |
| | 計 | 12,714 | 73.3 | | 計 | 2,721 | 72.3 |
| 黒川 | 1 黒川 | 1,521 | 75.3 | 東山代 | 1 東山代 | 2,281 | 75.1 |
| | 2 立目 | 222 | 85.1 | | 2 大久保 | 682 | 72.3 |
| | 3 東黒川 | 508 | 86.3 | | 3 滝野 | 479 | 78.9 |
| | 計 | 2,251 | 78.5 | | 計 | 3,442 | 75.0 |
| 波多津 | 1 波多津 | 1,225 | 78.7 | 山代 | 1 楠久 | 1,646 | 73.5 |
| | 2 波多津東 | 810 | 82.3 | | 2 山代 | 1,220 | 74.2 |
| | 計 | 2,035 | 80.1 | | 3 山代西 | 1,500 | 76.5 |
| 南波多 | 1 南波多 | 1,467 | 84.0 | | 計 | 4,366 | 74.7 |
| | 2 波多川 | 605 | 85.9 | | (人) | (%) | |
| | 計 | 2,072 | 84.5 | 合計 | 33,773 | 75.4 | |



○当選証書を受ける竹内市長

おめでとうございます

総務庁長官表彰

金子朔郎さん
(67歳)
波多津町辻



昭和60年度統計功績者として、金子朔郎さんが表彰されました。昨年行われた、国勢調査の調査員としての功績が認められたもので、県内では4,882人のうち17人、市内371人のうちただ1人表彰されました。金子さんは、昭和45年から各種の統計調査員として活躍されており、国勢調査での正確な調査が評価されました。

これまでの四期十六年の信頼と誠実の市政に対する市民の皆さんの御支持で五たび市長に就任させていただいた。

わたしは常に初心を忘れず一年一年新しい気持ちで、さらに一期ごとに新施策を打ち出して伊万里市が見違えるような姿になってきたが、こんごの四年間は過去の十六年に匹敵するぐらいの発展をとげるに違いない。

それは伊万里市にそれだけの自力がつき、加えて国や県に大きなパイプが引きつづきつながらることになったからである。

これからは時代の潮流の中での特色づくりをしなれば地方自治体は取り残されてしまう。

そこで情報化時代に対応すべくテレトピアの指定を受け、国際化時代にあわせて中国との交易を推進することにした。

テレトピアでは新農村情





LOVE 伊万里 21世紀への集い
ユース・アクション'86 響け熱い心 伊万里から世界へ
 THE FRIENDSHIP PROGRAM ME FOR THE 21ST CENTURY

21世紀を担う世界の若者を集め、国際交流の中で世界を考へゲームを楽しもうと『LOVE 伊万里—21世紀への集い』が、3月30日、厚生年金休暇センターで開かれました。

これは国際青年年をきっかけに青年の輪を広げようと、市と青年団体が企画したもので、午前の部は体育館で『ユースアクション'86響け熱い心—伊万里から世界へ』の集会です。

フィリピンや南太平洋のフィジーなど福岡のオイスカ西日本研修センターの28人、中国、台湾、インドからの佐大留学生8人、窯業大学のカナダ留学生や地元の劉丹さんら、海外の若者たち38人も参加。幕明けは参加各国をスライドで紹介。竹内市

長が「この大会を伊万里市の国際化のスタートに」とあいさつし、アフリカのガーナで村人から酋長シウメイに選ばれ話題をまいた福岡の竹井清さん(40)が『若者への提言』として体験談を発表。「私たちは文明の便利さ、すばらしさに眼をうばわれ、ほんとうに大事なものを忘れてい。一人では生きられないサバンナのきびしい自然の中、心の豊かさを教えられた。これからの若者は、世界の人と心をつなぐきっかけづくりをしてほしい」と呼びかけました。(写真上右端)

青年海外協力隊の映画のあと『若者の訴え』として、中国の李忠富さん、劉丹さん、フィジーのダメンランさん、青年団の小松正文さん(写真上、左か

ら)が、それぞれの意見を発表、伊万里宣言、歌うアピールと続き勇壮な伊万里太鼓の「出船」で幕を閉じました。

午後の部、体育館では伊万里少年少女合唱団の合唱にはじまり、立花小学校母と子の読書会の人形劇、歌声サークル『コロポックル』によるみんなで歌おう、ちびっ子劇場などがありました。2,000人の市民が集まったグラウンドでは、楽しい催しがいっぱい。20人で25mの大なわ飛び大会は東山代少年野球が58回で優勝、留学生たちも飛び入りで出場し結果はなんと1回。それでも応援で大ハッスル、子供たちともすっかり仲よくなり国際交流の花が咲きました。



◎応援だけではと、とうとうつなひきにも出場したアジアの若者たち



◎航空券は久保田マサ子さん(上)と庄島千恵美さん、川久保良太くんに



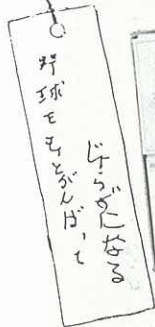
① 1,000個の風船を大空へ

大声大会は119ホーンで新天町の提くんが優勝、8人対抗のつなひき大会は、地面に穴のあく熱戦で、グレーターズ、子供劇場、ボーイスカウト伊万里1団、イマリライオンズ女子、東山代少年野球がそれぞれ優勝しました。ラストを飾る「ふるさとクイズ選手権」では、イエス、ノーで分かれる勝ち残りクイズで、久原の金子稔くんが優勝し、副賞の沖縄航空券を手にして勝因は「頭の差です」と得意満面でした。

フィナーレは、色とりどりの風船1,000個を大空へ。イマリからのメッセージを付けた風船は、子供や若者の夢をのせ、高く高くまいあがりました。



② ぼくたち仲よくなっちゃった



③ 贈られてきた
カルタと手紙

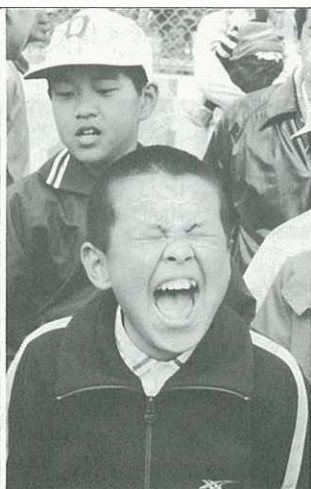
<後日談>この風船が、はるばる300キロ山や海を越え愛媛県今治市の山本フミエさんの所まで届きました。童心に返ったようでうれしくて、と山本さんから手紙と子供かるたが送られてきました。風船の主を調べたら、2人の子供が名乗り出て困った青少年対策室では、少年の夢をこわさないよう二人に同じものを贈ることにしました。

伊万里からの風船が広い広い海を渡って、ここ今治市まで飛んできましたよ。地図を広げて見てくださいね。みかん山の木にかかっていたよ。

僕は何年生だろうか、野球が好きで毎月やっているのかな？春休みに思いきりできたかな？といろいろ考えてみました。

(中略)今治はタオルの町です。とてもたくさん全国へ出ているのですよ。伊万里は焼物ですね。伊万里焼は有名ですので知っていますよ。さあよいよ新学期、お友だちと楽しく遊んでそして野球も勉強もがんばってください。

メッセージを書いた僕へ
いまばりのおばさんより



④ ボーイスカウトもインデアン姿でハッスル

⑤ 大声大会で顔じゅう声にして大健闘

⑥ ぼく弓矢はこうして引くのやさしいお兄ちゃん

⑦ ふるさとクイズで優勝した金子くんは沖縄行きのキップを

秋の里にどっと休ん



大川内山の窯元まつりが1日から6日まで開かれ、春たけなわの秘窯の里は、過去最高の約4万人の人出でにぎわいました。

30軒の窯元の露天が並ぶ坂道は、県内はもちろん福岡、長崎方面から家族連れ、ジーンズ姿の若いグループやカップルのリュック姿も目立ち、遠くは東京からという人もいました。

伝統産業会館では国際アマチュア陶芸展や陶芸美術協会展も10日まで開催され、藩窯公園の御細工場ではろくろの実演、野菜やカマボコなど特産品の即売最終日には西日本俳句大会の吟行もありました。今年から450台収容と拡張された駐車場もフル回転で福岡ナンバーの車が目立ちました。

買物客に感想を聞きました。佐賀からの本山さん、古川さんは「テレビを見てブラリと買物に、色絵がきれいな湯のみを友だちに買いました。陶芸展では外人の作品がめづらしかった、しっとりした窯元市ですね」

愛媛の萩原さん、芦屋の岡本さんは「公園も自然もきれいで、秋もあるんですか、またぜひ来たいですね」と好評でした。

① 見るとつい買っちゃうのよね



② 御細工場でろくろを回す子どもたち



③ 鍋島大賞を受賞した於保さん



④ 新しい駐車場もフル回転の操業

⑤ 年々レベルが高まるアマチュア陶芸展



国際アマチュア陶芸展'86

鍋島大賞に於保さん

おしどり夫婦陶芸家花ざかり

『国際アマチュア陶芸展伊万里'86』の審査が、3月24日にあり、最優秀の鍋島大賞に小城町の主婦、於保サカエさん(61)の作品『レースたたきつぼ』が選ばれました。

3回目のことしから国際色豊かに、海外にも出品を呼びかけ中国・北京の美術大生や国内在住の外人など5人の作品を含む243点、154人の作品が集まりました。審査に当たった13代の中里太郎右衛門さんと今泉今右

衛門さんは、於保さんの作品を「素人らしさのなかに技巧をこらしたナイーブさがいい」と評価。また優秀賞の高尾和郎くん(養護学校中2)の作品「トラ」を技巧ではできない素朴で力強い作品と絶賛。審査後の感想は「技術的にも向上がめざましくプロレベルの作品も数点あった」とのことでした。

今回の大賞を獲得した於保さんも第1回の山元夫妻に続いて夫婦での受賞で、おしどり陶芸家は花ざかりのようです。



◎「審査も楽しいね」とお二人
セリーナ・カシュ(ボリビア)
富村繁雄(新天町)

- 佳 作(一般の部)
田上喜和子(長崎) 町田寿男(同) 於保芳彦(小城) 奈良崎サク(唐津) 草野俊雄(同) 陣野芳枝(同) 大谷清純(佐賀) 八田国広(富士町) 桑原温(笠間) 生嶋義信(川棚) 光井輝明(八幡西) 伊藤和雅(前原) 鶴田吉輝(唐津) 福田幸次郎(川東) 山元仁子(八谷搦) アルガザール・アントニオ(スペイン)

- 佳 作(少年の部)
一ノ瀬友紀(養護学校中2) 光武伸和(大川内小) 村田恭子(有田中) 原田直喜(同)
- ※このほか入選者20人にも記念品が贈られました。

◎審査の結果は、次の通りです。(敬称略)

- 鍋島大賞(最優秀賞)
於保サカエ(小城町下町)
- 優 秀 賞
木村直子(北九州市)
高尾和郎(養護学校中2)
- 特 別 賞
潘 剛(北京市)



◎鍋島大賞のつぼ

俳句・短歌112点

—— 文芸ポストを開函

鍋島藩窯公園に設置されている文芸ポストが、窯元市初日の4月1日開かれ、投詠された俳句や短歌112点のうちから入賞8点、佳作15点が選ばれました。昨年9月から今年3月までに投詠した人は、俳句83人・短歌29人でした。また、東京など県外の人23人、県内の人60人、市内の人22人と昨年比べ市外の人投詠が目立ちました。

へ入賞作品

悲話秘めし陶工の墓曼珠沙華
熊本県 山崎 龍道

芭蕉塚秘窯の里の照紅葉
佐世保市 福田 勝治

秘窯の里めぐる茶の花日和かな
鹿島市 木下 陽子

登り窯跡とや烏瓜真赤
巖木町 小浜史都女

唐臼の落ち水走る稲光
木須町 浅倉 柴笛

窯出しの磁器の触れ音かるがると
青螺の山に音すみ渡る
山代町 植田 佐津

紅葉せる木の葉落ちくるきざはしに
めおとしの鐘の鳴るをききおり
唐津市 松尾 綾子

秋を澄む青螺の山を仰ぎ聴く
秘窯の里のめおとしの鐘
神埼町 中島みち子



★ わが家のPOPOPO ★

田口 玲子ちゃん(9ヵ月)

敏夫、千枝子さんの長女

ウマウマが得意、愛きょうよ
しで、ラッパを吹いたり、手を
たたいたり一人で遊びます。思
いやりのあるやさしい子にねと
お母さん。(東山代町大久保)

ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みが多数になりましたので順次掲載いたします

あなたにタッチ ▶ 3回 ◀

松浦線に寄せて

山代町東分 出雲 競さん(70)



「四季の花添えて旅情をなぐさ
めん 心明るく松浦の旅路」
このつたない歌は、20年前、
娘が高校在学中に詠んだもので
す。在校3か年、雨の日も風の日
も浦の崎駅から通学しました。
その間、松浦線を利用し、乗降
されるお客さんに心和むものを
と見つめたのでしょうか。行き
帰りの野に咲く四季の花を生け
駅を清掃していたことを、門鉄
局長や市長から感謝状をいただ

いて知ったこともありました。
列車通学の娘にとって、松浦線
こそ母の乳房にも似た愛着があ
ったのではないのでしょうか。

当時は、石炭産業華やかかなり
しところで、向山、麻生、楠久な
どいくつもの炭坑が不夜城を誇
り、隆盛を極めたときでした。
松浦線は石炭輸送を一手に引き
受け、通勤通学の乗客は満席の
状況でした。しかし、エネルギ

ー革命による産業構造の変革は
日本中に押し寄せ、この地も衰
退の一途をたどったわけです。

そして今、ついに松浦線の存
続が論議されてきています。松
浦線存続期成会が設置され、い
よいよ大づめのところまで迫っ
ています。天然の良港に恵まれ
歴史とロマンの平戸、九十九島
の景観を臨んで一巡する松浦線
をこのまま失っていいものでし
ょうか。三百数十人に減少した
娘の母校山代中学校では、生徒
会を中心に、今も久原駅の清掃
が受け継がれていると聞きます。
車社会にすっかり乗る人が減っ
たローカル線は、はたして老兵
なのでしょうか。

郷土の文化財

〈仏像を訪ねてNo.14〉

伊万里事件と踏み絵

明治2年村民3,000人を捕え
拷問や配流した一連の浦上キリ
シタン弾圧事件に続き、同4年
7月伊万里県でも4,000人を北
海道へ送ろうとして67人を捕え
佐賀城下へ移送したのが、世に
いう伊万里事件です。折も折、
岩倉具視大使一行は、不平等条
約改正のため横浜を出帆し欧米
へ。諸外国のはげしい非難に、

明治6年切支丹禁制の高札を撤
去、秀吉の禁制いらい実に286
年ぶりのことでした。松浦半島
の島々は、迫害の歴史にことか
きませんが、歴史民俗資料館所
蔵のこの踏み絵(江戸期、高さ
18cm)は、幼な子イエスを抱く
マリアの慈愛の姿の裏に、幾多
の悲話を秘めるのか、今となっ
ては誰も知ることはできません。

※注：伊万里事件は片岡繁夫先生の小説「伊万里の目明かし」に詳しい



○伊万里湾のどこにあったか不明の踏み絵



◎受賞を喜ぶ前田さん

あの人この人No.53 農業経営で農林 大臣賞を受けた 前田英司さん(38)

昭和60年度の佐賀農業経営コンクール大会で、南波多町大川原の前田英司さんが農林水産大臣賞に輝きました。前田さんは、162頭の牛を肥育するほかナシ園35アールを経営しています。取材に訪れた日(4月8日)は、正式な受賞の連絡もあってなく、農協で「オメデトウ」と言われ

冗談かと思ったそうです。

昭和38年南波多中学校を卒業と同時に農業に従事し、昭和42年から畜産をはじめました。素牛の血統の記録もとり始めて13年、56年からは農業経営についての記帳もしているそうです。奥さんの亮子さん(34)と毎日牛の世話に追われっぱなしですが、長男の順司くん(中2)と次男の久務くん(小3)がよく手伝ってくれるので……と、童顔がゆるみっぱなし。

経営上の悩みは、素牛の価格が高いこと。このため、独自の配合飼料を考案し、年間経費を節減しているそうです。楽しみは、牛と共に大阪の市場を訪れる時だそうで、順司くんたちも2、3度同伴したそうですが、奥さんはまだとか。受賞記念に慰労してあげたらと水を向けると、「そうですネー」と、てれ笑い。

目標は、あと50頭増やし仕上げ牛舎を建設して、個体管理をすることだそうです。前田さんは、昨年県畜産共進会で最優秀(農林水産大臣賞)と、短期間に二度の受賞です。



朝日町

中野幸子さん(23)

中野スタジオの看板娘さん。歌が大好きで伊万里合唱団に入り、エレクトーンも得意です。好きな歌は小林明子の「恋に落ちて」など、明るくくりくり動く瞳がチャームポイントだとか。

- ♥好きな色 情熱的な赤い色
- ♥今やりたい事 アメリカ旅行
- ♥理想の男性は さわやかでたよりがいのある人川野太郎

季節の話題



愛鳥週間

5月10日～16日

※写真は全日写連前山清美さんの撮影

レンゲフェスティバル

(表紙写真の説明)

伊万里レンゲの会(貞方英嗣会長110人)が、7日協田町のレンゲ畑で開いたレンゲフェスティバルに、市内の伊万里、大坪、みなみの保育園児300人が招かれ、レンゲの花を摘んで首飾りを作ったり、綱引き大会をしてかわいい歓声をあげました。

お昼には薄紫のレンゲのジュウタンの中で給食のべんとうをひろげる姿もみられました。

四季の詩

新築や屋敷続きの苗代田

立花町東円 松尾 知重

春秋に映ゆる山裾峠より

望む眼下は初夏のパノラマ

山代町西円 本山 富恵
吉田 美智子

この資金でこんな施設が

昭和60年度も終わり、多くの施設が完成しました。この事業費は、国や県の補助金のほか税金などの一般財源が充当されますが、一般財源の不足分については資金の借り入れを行っています。そのほか、松浦市に建設中の火力発電所の立地に伴う、電源立地促進対策交付金などでも事業を実施しました。



●同和地区住宅新築事業

60年度は、1戸が新築されました。この事業は、市が資金を借り入れて特別会計予算に計上し、個人に貸し付けるものです。償還は住宅金融公庫などと同じように、約定償還されます。

○簡易保険・郵便年金還元融資



●公園整備事業

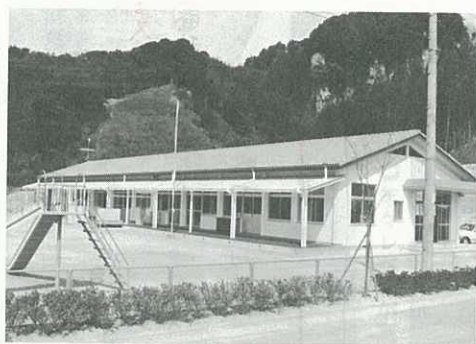
国見台公園は、総合運動公園として親しまれていますが、60年度は池の整備や園路493㍍の整備など修景を行いました。

また、東円蔵寺の浄水場跡地に建設する水道公園は、1㍍の敷地の荒造成が完了しました。



●林道建設事業

府招上線（長さ400㍍、幅4㍍）のほか、滝川内線（長さ442㍍、幅4㍍）を整備しました。



●黒川幼稚園が完成

黒川小学校西側に黒川幼稚園が完成しました。事業費は、60年度が8,609万円です。木造平屋建て約400平方㍍の明るい建物と4,000平方㍍の広い運動場で、80名の園児が学びます。

○電源立地促進対策交付金事業

●ヒューマンストリート

59年度から整備していますが、60年度は伊万里川左岸の岩栗橋から温泉橋まで、また幸橋から延命橋までの間、長さ132㍍にタコ唐草模様のブロックを路面に張り、ボンボリ6基を設置しました。





● 国見台公園連絡橋

国見台公園の運動施設と厚生年金休暇センターの施設を有機的に結びつけ、スポーツレクリエーションの機能を充実させるため、連絡橋（ドレミファの橋）を建設しています。全長65mの架橋になりますが、60年度は橋台と上部の資材を工場で製作しました。

○ 国民年金還元融資

● 牧島保育園が完成

瀬戸町の旧保育園から約150m東側に離れた場所に新しい牧島保育園が完成、4月8日開園式が行われました。新園舎は、2,450平方mの敷地に鉄筋平屋建427平方mの建物で、遊戯室、保育室2室、乳児室や調理室があり、総事業費は8,397万円の明るい保育園になっています。



● 国見台野球場夜間照明施設

ファン待望のナイター施設が昨年8月完成、9月から一般使用が始まりました。高さ20mの照明灯が4基、内野500、外野300ルクスの照度で、ピッチャーマウンド付近は1,000ルクスをこえます。60年度は、2,400人余の人が使用、今年はフル回転となり3倍程度の使用者が見込まれます。

○ 工業再配置促進費補助事業

● 消防救急無線前進基地局

従来の消防無線では、遠隔地や山陰になる地域は交信ができず病院の手配などに支障があったため、黒川町立目に前進基地局を1,890万円で建設、消防波と救急波に分け災害時の交信のふくそうも避けられるばかりか、病院と救急車との間で交信もできるようになりました。



● 運動広場と緑地帯

県経済連米販加工場（東山代町里）に隣接して、運動広場と緑化施設が完成しました。この施設を、ゲートボールやバレーボールなどに気軽に使ってと、地域の人たちに開放しています。緑化面積は3,300平方m、運動広場は670平方mで、工業再配置促進事業費補助金を使って建設されました。



カナダからナシ園視察

カナダからナシの生産地視察のため、大手農産物会社エンプレスフード社のゲーリー・ベイツ資材部長が大川町農協を訪れました。竹内市長や宮本岩見農協長から説明を受けた後、トンネルハウスのナシ園を視察しました。大川町農協では、59年27トン、60年56トンのナシをカナダへ輸出しています。

300人が交通安全パレード

春の交通安全運動が、4月6日から15日までの10日間行われました。4月5日（土）は市内の48機関・団体から参加者300名が集まり交通安全パレードが実施されました。また、プラカードコンテストもあり、伊万里市農協の作品が1位になりました。



6月1日から児童手当改正

2人目の子どもにも支給

新制度は、18歳未満の児童を2人以上養育している人（そのうち1人以上が義務教育就学前の児童）に児童手当が支給されます。

なお、新制度は昭和61年6月から実施しますが、段階的に支給対象が変わり、昭和63年4月から制度が完成されます。

●支給資格者

昭和59年6月2日以後に生まれた児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育していること、又は義務教育終了前の児童を含む18歳未満の児童を3人以上養育していること。

●支給額

2人目の2歳未満（昭和61年6月1日現在）の子どもは、月額2500円、3人目以降の義務教育終了前の子どもは、月額5,000円です。

■昭和61年度の認定請求などの申請時期

| 区分 | 内容 | 申請時期 |
|-------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 新規対象者 | 59年6月2日以後生まれの第2子を含む2人の児童がいる世帯 | 5月1日～6月30日 |
| 改定請求者 | これまでの受給者で6月1日に上記の第2子がいる世帯 | 額改定請求5月末まで 現況届6月1日～30日 |
| 従来分 | 61年5月31日受給者であった者 | 6月1日～6月30日 |
| 前年度所得オーバーによる認定請求者 | | 5月1日～5月31日 |

5月のスポーツ

- 11日（日）●伊万里町・黒川町・波多津町民運動会
- 16日（金）厚生年金休暇センター●第3回九州ゲートボール大会
- 18日（日）国見台球場●早朝ソフト開会式
- 25日（日）国見台野球場●早起き野球開会式

<国保>

保険証の更新はおすすめですか

4月1日から国民健康保険の被保険者証が更新されました。区長（駐在員）さんを通じ、旧保険証との交換を行いました。不在などで受領されていない保険証は、市役所市民課で保管しています。至急お受け取りください。（☎③2111内線233）

災害は忘れた頃にやってくる



佐賀県総合防災訓練が伊万里で

台風や集中豪雨の災害、交通事故の車輛火災や林野火災などに備え、佐賀県総合防災訓練が5月20日(火)11時から黒川町の七ツ島工業団地で開かれます。当日は、県や市町村、日赤、自衛隊などが参加しての大きかり

な防災訓練で、関係機関の協力体制と地域住民の防災意識の高揚を図るものです。

これに併せて市内の波多津町木場、南波多町井手野、大川町駒鳴、二里町川東でも消防団の出動訓練が実施されます。

■<図書館>

ねんこう文庫を公開

市立図書館は、昨年未寄贈された故古賀稔康氏の蔵書約3000冊について、分類整理が終わりましたので、一般公開します。

古賀ねんこう分庫(仮称)は内容もバラエティに富み、貴重な文献資料も少なくありません。

●日時 5月15日～18日(日)
午前9時～午後5時

●場所 中央公民館第1学習室

■<スポーツ>

市民早起き野球大会

第13回市民早起き野球大会が5月25日から2か月間、国見台野球場で開かれます。

●締切日 5月15日

●参加料 4,000円

※参加申し込みは事務局の中島スポーツ店まで。(☎③1212)
申し込み用紙は事務局に準備。

■<大卒程度>

国税専門官募集

62年4月採用の国税専門官(全国約600人)が募集されます。

●受験資格 34年4月2日から40年4月1日生まれの者

●受付期間 5月16日～23日

●一次試験 7月12日、13日

※おたずねは福岡国税局または最寄りの税務署へ(☎③3147)

■<スポーツ>

国見台バドミントン選手権

●日時 5月25日(日)午前9時

●会場 国見台体育館

●種別 男女シングルス(年令別)

●資格 広域市町村圏内在住者

●区分 男子 30歳未満、40歳未満、40歳以上の部
女子 35歳未満・以上

●締切 5月12日(月)

●申込先 市水道部 丸尾 定
(☎③2111内線482)

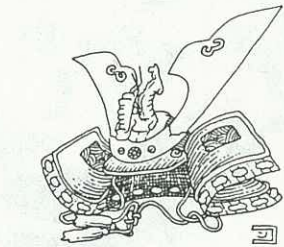
今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

- 法律 1日 15日(木)
- 社会保険 2.9.16.23.30日(金)
- 交通事故 13日 27日(火)
- 緑 中止
- 行政 21日(水)
- 人権 9日(火)
- 青少年 22日(木)

5月の市民会館行事

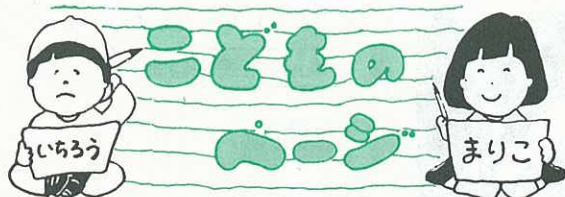
- 3日(土) 18時開演(1,000円)
人形劇「白雪姫」カッパ友の会
- 11日(日) 11時開演 (500円)
名作アニメ映画会
- 13日(火) 9時～17時
伊万里市戦没者追悼式
- 18日(日) 13時・18時～(500円)
佐賀にわかチャリティ公演



色えんぴつ

目に青葉山ほととぎす初かつおの季節。ゴールデンウィークは楽しい計画がいっぱいでしょ。それとも連休づかれを予想して家でゴロ寝ですか。ゴロ寝のときは広報を? 連休の思い出を広報へ書いてみませんか。

先月号の老人特集の記事で、山口さんは山崎右夫さんの誤りで、魚屋さんへは送金ではなくおかずの仕出しのお願いをしていたのだそうです。おわびして訂正します。



ピカピカの黒川小学校

子どもたちの感想は…

開校して2週間目の黒川小学校を訪ね、子どもたちに新しい学校の感想を聞きました。

6の1の古竹美保子さんは「運動場は分校の7倍も広いし友達も7倍になりました。理科室や音楽室もあるんですもの」

5の2の吉田里美さんは「あんまり校舎が広いからまい



新しい校章

ごになりそうでしんばいです」

4の2の梶原耕太郎くんは「おおぜいでバス登校するのが楽しくて、大きい体育館にバスケットリングもあるんだよ」

少年野球でバッテリーを組む6年松尾一心君と小島訪一君は「グラウンドが広いから外野をぬけるとホームランさ」

3の1の石川美佐子ちゃんは「ベランダもあるのよ、ピカピカしてるわ」と目をきらきらさせて話してくれました。新しい学校で、みんなたくさん友だちもできてうれしそうですね。



◎ 出発式のテープカット

初めてのバス通学

立目地区にスクールバス

新黒川小学校へ通学することになった、旧立目分校区にスクールバスが運行されました。4月7日旧立目分校前で出発式が行われ、児童を代表して6年生の古竹美保子さんが竹内市長、西肥バス本社から駆けつけた福井営業部長とテープカット。

また、崎田麻美さんが「バスを通してくださってありがとう」とお礼を、崎田美貴子さんが幸島 守運転手に花束を贈りました。父兄や関係者約50人の拍手に送られ、第1便が出発しました。このスクールバスは、朝1回夕方2回運行されます。

スポーツ少年団に入ろう！

キミ 毎日なにしてるかな？



おやつを食べながら、テレビやマンガと友だちになっているんじゃないかな……。

ひろばで野球をしたり、グラウンドでボールをけったり、体育館で剣道や柔道、バレーボールなどをしたり、また、休みの日にはハイキングやキャンプに出かけて自然と親しんだり、スキーやスケートで寒さをふきとばしたり……。そんなことが友だちと一年中やれたら、どんなに楽しいことだろう。

サア、キミもスポーツ少年団に入ってスポーツしよう！ 毎日がもっと楽しくなると思うよ。

●お世話をするとところ 伊万里市スポーツ少年団本部(市体育保健課内☎③2111内線464) 現在登録受付中(5月31日まで)です。未加入の団体はお早目に届け出てください。